

さんさん、きらきら 第25号

光り、輝く、チーム南陽小 ～考えよう、語り合おう～

令和5年1月20日
長崎市立南陽小学校
学校だより
校長 寺田 成広

落ち着いた3学期のスタートです

始業式から10日が過ぎました。校内を回ると、どの学年も休みモードからすっかり学習モードに切り替わっている子どもたちの姿を見ることができます。最終の3学期をよりよく過ごしていきたいという思いが表れた姿だと思います。卒業時、修了時においての子どもたちの成長がとても楽しみです。



2つの絵画コンクールで、学校賞を受賞しました

昨年度の卒業生が「伝統 長崎」をテーマに制作した壁画が、「みんなの絵画コンクール」という全国の共同制作物を競うコンクールで、見事に『ブリヂストン賞』を受賞しました。

制作にあたってはコンペで図案を決め、2か月半をかけて完成させたそうです。縦183cm、横368cmの大作で、中2階に設置しています。卒業生の皆さん、努力が実りましたね。おめでとうございます。

(壁画は現在学校HPのトップに掲載しています ⇒ [トップページ|長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](http://nagasaki-city.ed.jp))

別に、「海とさかな 自由研究・作品コンクール」では、本校の子どもたちの積極的な取組と作品の出来ばえが評価されて、『学校・団体協力賞』を受賞しました。副賞として、2万円分の図書カードもいただきました。コンクールの趣旨をふまえて、全校の子どもたちに還元するために、海や魚に関する図書を購入して、図書室に配本しようと準備を進めています。

3年生が、パラバドミントンを体験しました

3年生は、総合的な学習の時間で「福祉」をテーマにして学習を進めています。多様な人々で構成される社会において、全ての人が幸せでより良く生きるための社会や自己の課題に気付いたり、その達成のためにどのような社会であることが必要か、自分事として何ができるかを考えたりする学習です。

そのような中で、パラバドミントンの広報活動を行っている「日本パラバドミントン連盟」様より、小学生向けの体験教室案内が学校に届きました。パラスポーツに触れる良い機会と考えて担任が申し込んだところ、幸いにも承諾いただき、1月18日(水)に体験教室を実施しました。

当日は、東京よりパラバドミントンの世界大会に日本代表として出場経験があるトッププレイヤー 島田務選手をはじめ、連盟のスタッフさんを講師として、実際に体験したりお話を伺ったりすることができ、たいへん貴重な学びができました。



他の画像はこちら ⇒ [3年生 パラバドミントン体験|長崎市立南陽小学校 \(nagasaki-city.ed.jp\)](http://nagasaki-city.ed.jp)